

# キッピッピ

三田市立図書館



2023年



12月



ほん  
あたらしい本がはあったよ

## きりんのこが せのびをしています

林 木林/作 山口 マオ/絵  
金の星社 2023年9月 Eヤマ

きりんのこがせのびをしています。かあさんみたいにせがたかくなりたくて、うえをみて、くびもからだもぴーんとのびします。まいにちせのびをしていたら、そらをとぶことりとともだちになって、いつのまにか、かあさんよりも、やまよりもせがたかくなって！  
かわいいおめめにうつるのは、どんなけしきなのでしょう。



## ゆめぎんこう おまつりへいく

コンドウ アキ/著者  
白泉社 2023年10月 Eコン



ゆめぎんこうは、みんなのゆめをアメにして売るお店です。  
てんちょう 店長のぺんぺんと、ゆめを<sup>た</sup>食べるもぐもぐは、おまつりで  
みせ<sup>だ</sup> おお お店を出して大いそがし。そんなふたりの前にまいごの  
こいぬ<sup>まえ</sup>  
子犬があらわれて…。かいぬしのさがしかたもゆめぎんこう  
うならでは。いいあじ<sup>だ</sup>出してるコンビにごちゅうもくを。

## 《本館》 まちどおしい クリスマスとおしょうがつ

いよいよ、まちにまったクリスマス。そして、おしょうがつがやってきます。みんなはどんなふうにするのかな？



## いろいろ クリスマスツリー

おおで ゆかこ/作 アリス館 2019年11月 Eオオ  
どうぶつたちがつくるクリスマスツリー。リスたちはどんぐり  
いっぱい、ペンギンたちはひょうざんのツリー・スライ  
ダー。そのほかのどうぶつたちもいろいろなツリーをかざっ  
ています。みんなはどんなツリーをかざりますか？

## 《ウディタウン分館》 クリスマスとおしょうがつのお正月をたのしもう！

クリスマスとおしょうがつのきせつがやってきます！クリスマスとおしょうがつのお話のほか、プ  
レゼントのよういやくだつ本や、こたつでぬくぬく楽しめる本もしょうかいします。

## もりのおくの クリスマスツリー

ユーヴァル・ゾマー/作 石津 ちひろ/訳  
ほるぷ出版 2019年10月 Eソマ

もりのおくの1本のもみの木。まわりのりっぱなもみの木は、クリ  
スマスツリーになるためにもらわれていった。せがのびなかつたか  
れば、クリスマスツリーにはなれず、ひとりぼっち。だけど、夜が  
あ明けると…。クリスマスにおこったあたたかなお話です。



## 《藍分室》 メリーメリークリスマス！

クリスマスのゆらいやサンタクロース、クリスマスツリーなど、ワクワクする本をあつ  
めました。ほかに、ねんまつぎょうじのお話もありますよ。

## ドタバタ・クリスマス

スティーヴン・クロール/作 トミー・デ・パオラ/絵  
岸田 衿子/訳 好学社 2022年10月 Eデパ

プレゼントをとどけにきたサンタさん。でもえんとつからころげお  
ちて、はいまみれになったり、クリスマスツリーをたおしたりと、  
しっちゃんめっちゃか。プレゼントはぶじとどくかな。





# みつけたよ！こんな本



## はっぱのきつねさん

岡本 颯子／作・絵

あかね書房 2014年8月 Nオカ

きつねくんが<sup>であ</sup>出会ったのは、いちまいのはっぱがへんしんした、  
きつねの女<sup>おんな</sup>の子<sup>こ</sup>。すっかりなかよくなったふたりでしたが、ある  
日、大きな北風<sup>おおきたかぜ</sup>がふいてはなればなれになってしまいます。《は  
っぱのきつねさん》をさがす、きつねくんのたびのゆくえは…。



## けんきゅうじょ デタラメ研究所

まじめにサイコロころころふって100万回<sup>まんかい</sup>

小波 秀雄／文 コマツ シンヤ／絵

福音館書店 2023年6月 41/23

サイコロを3回<sup>かい</sup>ふったら、3回<sup>かい</sup>とも1の目<sup>め</sup>がでたエヌくん。  
「奇跡<sup>きせき</sup>だ！」とおどろいていると、とつぜん、「たまたまでし  
ょう」と声<sup>こえ</sup>がして…。さあ、うちゅうから来た研究員<sup>けんきゅういん</sup>、ア  
ールくんといっしょに、デタラメの世界<sup>せかい</sup>をとときあかそう！

## と しょ かん いん き い 図書館員のお気に入り♪

### 「きみのことが だいすき」

いぬい さえこ／さく・え

パイ インターナショナル 2022年2月 Eイヌ



森<sup>もり</sup>のなかにすむ、小<sup>ちい</sup>さなどうぶつたちのあたたかい言葉<sup>ことば</sup>に  
なみだがでました。かなしんでいる子<sup>こ</sup>、心<sup>こころ</sup>ぼそい思い<sup>おも</sup>をし  
ている子<sup>こ</sup>に、そっとよりそってつつんでくれます。かわいら  
しい絵<sup>え</sup>にもほっこりしますよ。

つらいことがあったときにひらいてほしい絵本<sup>えほん</sup>です。

こんげつ かみ  
**今月の紙しばい**

**とちもち もちもち  
 おいしいね**



土田 義晴 / 脚本・絵

童心社 2020年10月 Kト



とちのみを<sup>み</sup>見たことがありますか？くりよりもまるくて<sup>おお</sup>大きくて、くろくて、すこしへこんでいます。くまのクンクンとリスのグリは、おばあちゃんといっしょに、水<sup>みず</sup>につけたとちのみのかわをむき、もういちど<sup>にち</sup>なん日も水<sup>みず</sup>につけ、おなべでむして、あつあつのもちごめといっしょにぺったんぺったん…。たいへんだけど、とってもおいしいとちもちが<sup>あ</sup>できあがります。

なるほど！

**いきものまめちしき**



オコジョ<sup>し</sup>を知っていますか？イタチのなかまで、<sup>おお</sup>大きさは15～30センチメートルほど。とてもあいらしく、夏<sup>なつ</sup>は茶色、冬<sup>ふゆ</sup>は白<sup>しろ</sup>い毛<sup>け</sup>にかわる、肉食<sup>にくしょく</sup>動物<sup>どうぶつ</sup>です。

日本<sup>にほん</sup>では、山<sup>やま</sup>の神<sup>かみ</sup>さまのつかいとされ、ヨーロッパでは、けがわでコート<sup>つく</sup>を作り、きぞくのおまつりにつかわれました。

こんげつ  
 今月は  
 オコジョ  
 だよ！



オコジョはとてもめずらしい動物<sup>どうぶつ</sup>で、日本<sup>にほん</sup>でオコジョ<sup>み</sup>を見ることのできる動物園<sup>どうぶつえん</sup>はありません。高<sup>たか</sup>い山<sup>やま</sup>やさむいところで、野生<sup>やせい</sup>のオコジョ<sup>で</sup>に出会<sup>あ</sup>えたら、とてもラッキーですよ。

